

輝く 田底っ子

第25号

文責：校長 益永 一幸

田底小 スローガン

① 自分と周りの人を大切にしよう

② 自ら進んで学び、互いに高め合おう

オンライン授業疲れ みんなと一緒にの学習がいいね！

2週間の「分散登校」「オンライン授業」で2学期がスタートしました。家庭でのオンライン授業では、各家庭の協力や励ましがあって、ある程度スムーズにできたと思います。ありがとうございました。

子どもたちにとっては、家庭にいて登校する準備等もいらないオンライン授業のよさはもちろんありましたが、4時間続けて画面を見て学習する授業はつらかったと思います。また、教師にとっても、オンラインで伝える難しさがあり、そのための準備等も増え、オンライン授業は結構負担を感じるものでした。

13日（月）朝の登校班の子どもたちは、あまり元気がありませんでした。オンライン授業の疲れとともに学校に行く生活リズムがつかめていないように感じました。13日（月）からの2週間は午前中通常授業となりますが、まだまだ様々な活動（昼休み、委員会活動、集会、行事等）が制限されている状況です。みんなと一緒に学習や活動ができる楽しさやよさを実感しながら充実した学校生活ができるように、できることから少しずつ取り組んでいきたいと思います。どうぞご理解とご協力お願いいたします。

田底の秋 いろいろ

田底という地名は、明治12年「平島村」「山城村」「芦原村」を合わせて「田底村」となったことが始まりのようです。そして明治22年、「米塚村」「田底村」「正清村」「宮原村」の四ヶ村を合わせて現在の田底村ができたとのことです。「田底」という地名の由来は記録がなく不明ですが、もともと合志川に沿った水田地帯の低いところで昔から米の生産地であり、田のある低いところということで「田底」の名がつけられたものではなかろうかと考えられています。つまり、田の生産地であることは確かなことです。

田のある風景を撮影しました。子どもたちも安全に気をつけて、田底の風景を楽しんでほしいと思います。



田底保育園前のコスモス



あぜ道の彼岸花



田は稲穂が垂れている